学校番号	1016

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　化学」（第一学習社）						
副教材等	「セミナーノート化学」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現在の化学の知識は、先人が試行錯誤、七転八倒しながら確立していったものです。原子の存在が自明になったのも、つい１００年ほど前のことです。

現在の化学は、生物学、医学、地球科学などの多くの学問を支えています。また、化学工業産業は私たちの豊かな暮らしには欠かせないものとなっています。それと同時に環境問題の元凶にもなっているという側面もあります。

化学を学ぶことによって持続可能な調和のとれた社会を実現する方法を模索していってほしいと思います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】化学の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、化学的に探究するために必要な観察実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】化学の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、化学的に探究している。

【学びに向かう力、人間性等】

自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、化学的に探究しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、化学の事物・現象を化学的に探究する技能を身に付けている。	化学の事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を化学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	化学の事物・現象に関心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとする。 化学的に自然を見ることができるようになる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	無機物質	非金属元素	a:周期表に関する基礎的な理解がある。 b:周期表から化学的性質を説明することができる。 c:非金属元素が関わる化学的な現象について意欲的に探究しようとしている。	・定期考査 ・実験プリント	・定期考査 ・実験プリント	・ワークシート
		金属元素	a:金属元素に関する基礎的な理解がある。 b: 金属元素の性質を説明することができる。 c: 金属元素が関わる化学的な現象について意欲的に探究しようとしている。	・定期考査 ・実験プリント	・定期考査 ・実験プリント	・ワークシート
2	有機物質	有機化合物の特徴 脂肪族炭化水素	a:構造式を書くことが出来る。 b:有機化合物の性質を官能基から説明することが出来る。 c:有機化合物に関心を持ち、意欲的に探究しようとしている。	・定期考査 ・実験プリント	・定期考査 ・実験プリント	・ワークシート
		酸素を含む脂肪族化合物 芳香族化合物	a:芳香族元素について基礎的な理解がある。 b: 芳香族元素の反応について説明することができる。 c: 芳香族元素の反応に関心を持ち、意欲的に探究しようとしている。	・定期考査 ・実験プリント	・定期考査 ・実験プリント	・ワークシート
3	高分子化合物	高分子化合物	a: 高分子化合物について基礎的な理解がある。 b: 高分子化合物の性質について的確に表現することができる。 c: 高分子化合物に関心を持ち、意欲的に探究しようとしている。	・定期考査 ・実験プリント	・定期考査 ・実験プリント	・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度